

# びわ湖かがやき カンパニー

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県  
中小企業家同友会メンバーの事業所、  
商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>  
取材まとめ：八木真紀（有限会社ウエスト）



vol. **86**  
2018年8月発行

## 奥伊吹観光株式会社

奥伊吹スキー場をはじめ、複合アウトドア施設に市場をにらんだ大胆な設備投資を展開。市の厳しい条例下でありながら、ポジティブに事業を推進し地元を活性化する奥伊吹観光株式会社。代表取締役の草野丈太さんを訪ねました。（取材／6月26日）

### 伊吹山を望む豊かな自然、 ラグジュアリーな空間 話題沸騰のグランピング施設

大型グランピング施設が話題です。オープンのおかげや現在の様子は。

**草野** 平成18年から米原市の複合アウトドア施設「グリーンパーク山東」の指定管理を担っています。50万㎡におよぶ広大な敷地には、キャンプやログハウスなどの宿泊施設のほか、アスレチックや子ども向けの遊具、スポーツ施設などがあります。成功と失敗を繰り返しながらあらゆる施策を実行し、2〜3年前には過去最高利益を上げました。



その中で唯一立て直しが難しかったのが、広い池のあるゴルフ場でした。何とか有効活用できないかと考えたのが、アウトドアと快適さを兼ね備えた新しい旅スタイル「グランピング」でした。ゴルフ場の芝生をそのまま活用し、池の周りにローターステントやウッドキャビン、日本初上陸のレインドロップテントなどを配し、自由に楽しめるカヌーを各棟に横づけしました。

オールインクルーシブの料金制度で、宿泊者はカヌーや食事はもちろん、クラブハウス内のバー、エリア内の温泉等も料金を気にせず自由に楽しむことができます。インパクトのある施設と新しい料金設定が好評となり、2017年6月のオープン以来、7月〜10月の予約率は100%となり、セカンドシーズンとなった今年も予約がなかなか取れない状況が続いています。

### 戦略的マーケティング力で 50年続く奥伊吹スキー場を活性化 夏はモーターパークとして活用

奥伊吹スキー場も運営されていますが、現在の状況とは。

**草野** 奥伊吹の甲津原は、西日本屈指の豪雪地帯です。1970年、建設業を興していた祖父がこの地方の雪を有効活用すべく、山を切り開いてスキー場を開設したのが始まりです。全国のスキー人口のピークは1994年で、現在はその3分の1にまで減少しています。そんな中、当スキー場は私格的に運営に携わるようになってから、積極的な設備投資を行っています。ずっと必要性を感じていた降雪機も導入しました。雪深い地域に降雪機が必要なのかと周囲は懐疑的でしたが、導



伊吹山を眺め、アウトドアを楽しみながら優雅なひとときが過ごせるグランピング施設。プライベート感を大切に客室棟の間隔は十分に確保。学生から大人世代、家族連れなど、お客さま層は幅広いとのこと。第3期の計画として、映画に出てくるようなラグジュアリーな宿泊棟を建設予定。



「当社の礎は建設業です。センターハウスは私自ら設計し、測量もこなしました。設備やサービス面で“自分が行きたい”と思うスキー場を作っています」と草野さん。2019年シーズンに向け、メインコースのリフトを日本最速となる高速リフトへリニューアル予定。



入後は質の良い雪を安定して供給でき、営業日数もそれまでの80日から120日まで延長させることができました。  
ゲレンデを盛り上げる音楽配信やお土産シヨップ、キッズサービスの充実。フードメニューにもこだわり、スキー場で高額になりがちな食事代を一般的な価格に抑え、自販機も100円で提供しています。その代わり、リフト料金の割引はせず、最も大切な「安全性」を維持しています。  
利用者の立場に立った取り組みが支持され、奥伊吹スキー場の来場者数は右肩上がりに伸び、1シーズン約20万人が訪れています。イベントなどソフ

大きな施設の運営で、スタッフの確保はどうされていますか。また、御社の今後のビジョンとは。  
**草野** スキー場やグランピングは稼働期間が限られています。正社員は20人ほどですが、夏場は80人、冬場は300人ほどのアルバイトスタッフで対応しています。春から夏にかけてグランピングで働き、秋から冬にかけてスキー場で働くといった効率の良いサイクルができ、スタッフの連続雇用を可能にし

**スタッフの連続雇用を実現  
地域の子どもたちに夢を**



ト面も充実させて、自分たちも楽しみながらスキー場を盛り上げています。  
また、夏場はスキー場の駐車場をモーターパークとして有効活用しています。山の上で音を気にせずに走れるという場所は希少です。口コミで広まり、今ではJAF公認の競技や国内外の主要なモーターレースイベントが奥伊吹スキー場で開催されるようになりました。



**奥伊吹観光株式会社**

米原市甲津原530  
TEL 0749-59-0322  
<https://www.okuibuki.co.jp/green/company/>

来年以降もスキー場やグランピング施設で魅力的な設備を新設予定です。この地の子どもたちが、故郷ならではのウインタースポーツを楽しみ、世界に羽ばたける子が出てくるといいですね。そんな応援ができる活動を今後も続けていけたらと思っています。



ています。どこも人手不足が深刻化しているようですが、魅力のある施設を作ることで、そこで働きたいという若い人材が集まり、スタッフの確保につながっています。



「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局  
TEL 077-561-5333

**あなたのWebサイト**

**「保護されていません」と警告されます!!**

調査・相談無料  
2018.8.31までの  
お申し込み分

お客様への印象を下げないためにも貴社のWebサイトの http → https へ HTTPS対応(常時SSL化)への切替が必要です

2018年7月Webサイトブラウザ【Google Chrome 68】のリリースにより、これまで一般的に運用されていたHTTPサイトに対して、「保護されていません」と表示、注意喚起がされるようになると事前の情報で告知されております。これは、**貴社のサイトが「安全ではありません」と**アナウンスされるカタチになりかねません。そのため、当社管理でご利用いただいております貴社のWebサイトについては、サーバ領域内で**常時SSL化**の対策をご提案するとともに、当社にて実費ご予算にてお手伝いさせていただきます。

**常時SSL化の5つの効用**

- 1 Webサイトブラウザ上の警告を回避
- 2 Webサイトの表示速度の向上
- 3 SEO順位向上要素のひとつ
- 4 サイトの信頼、安心感が高まる
- 5 暗号化によるセキュリティ強化

滋賀県中小企業家同友会会員企業 **有限会社ウエスト** 担当/片山・本田  
〒523-0898 滋賀県近江八幡市たかかい町南一丁目3-11 <https://www.west-design.com>

**0748-43-0155**